

### 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	駒ヶ根夜のスローツーリズム観光まちづくり事業
事業主体 (連絡先)	早太郎温泉事業協同組合 (駒ヶ根市赤穂 759-447 tel : 0265-81-7700)
事業区分	ソフト・ハード
事業タイプ	⑥ア 特色ある観光地づくり
総事業費	4,688,755 円 (うち支援金 : 3,324,000 円)

#### 事業内容

- 中央アルプス千畳敷カール星空観賞会  
日本で一番高い場所での星空観賞会を開催。ガイドによる星空の説明や望遠鏡など機材貸出をおこなった。
- 星空案内人養成講座  
全6回の講座を開催。31名が参加。
- 駒ヶ根高原ライトアップ  
駒ヶ根高原の閑散期にあたる11/3～11/12の10日間、光前寺・駒ヶ根ファームにて紅葉のライトアップを実施。
- 広域観光連携事業  
駒ヶ根高原では年間で2番目の集客が少ない6月の「辰野ほたる祭り」開催期間中(6/10～18)に会場へ早太郎温泉初の共同運行バスを10日間実施。



【千畳敷カール星空鑑賞会】

#### 【目標・ねらい】

- ① 駒ヶ根市内の宿泊者増
- ② 上伊那広域連携促進
- ③ 閑散期対策
- ④ 駒ヶ根市の認知度 up

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 中央アルプス千畳敷カール星空観賞会  
信州DC期間中にツアーを計6回(参加者約100名)実施。JR東海管内全駅にポスター・中吊り広告・冊子・テレビ番組に掲載され、広告費換算すると6,000万円以上のメディア露出があった。
- 広域観光連携事業  
辰野町ほたる祭開催期間中10日間255泊の実績。
  - ・駒ヶ根市宿泊者数の増加 H28比 1,730人増
  - ・駒ヶ根市宿泊費の増加 H28比 1,489万円増(インターネット宿泊サイト最大手実績)

#### ※自己評価【A】

【理由】信州DC期間中、上伊那エリアとして核になる旅行商品としてメディア掲載がおこなわれ、認知度 up に貢献した。新規の閑散期対策も地域経済に貢献できた。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

「千畳敷カール星空鑑賞会」はアフターDCでもJRより目玉商品としてタイアップを依頼され、引き続き上伊那エリアの認知度向上に努める。  
ほたる祭についても来年度も継続で実施をおこない、来年度は500泊を目標に集客をおこなう。  
ほたる祭りに続く広域連携事業を立ち上げ、エリア内を周遊させ観光消費額を up させる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある